

(資料16) 平成20年度における奨励研究の実施状況及びその評価

1. 平成19年度後期奨励研究評価状況

先見的・萌芽的研究7課題について、内部評価を実施した。

タイプ	課題 代表者	研究課題名	研究 期間	年度 予算額 (千円)	内部評価結果					評価実 施分 科会	
					5 の 数	4 の 数	3 の 数	2 の 数	1 の 数		評 価 人 数
先 見 的 ・ 萌 芽 的 研 究	藤谷雄二	電気的エアロゾルディテクターを用いた気相中ナノ粒子表面積の測定手法の検討	1年間	3,000	0	4	3	0	0	7	物理
	西澤智明	波長・偏光特性を同時活用した2波長偏光ライダーからのエアロゾル導出手法の開発	1年間	1,500	4	3	0	0	0	7	物理
	小松一弘	光分解による水環境中DOMの変質	1年間	2,885	0	0	4	4	0	8	化学
	中嶋信美	マリモの遺伝的多様性と保全に関する研究	3年間	2,370	0	5	2	0	0	7	生物
	伊藤昭彦	長期フラックス観測における温暖化影響の検出に関する予備的検討	1年間	2,700	0	4	3	0	0	7	生物
	井上智美	水生植物の根からの酸素漏出速度を推定する新しい測定法の開発	2年間	1,200	1	4	2	0	0	7	生物
	中村宣篤	基底膜形成を担う受容体のクローニングと基底膜培養基質作成への応用	2年間	1,500	0	7	2	0	0	9	医学
合計				15,155							

注) 上記の他に、平成21年度に評価を受ける課題が1つある。

2. 平成20年度奨励研究評価状況

先見的・萌芽的研究9課題、長期モニタリング1課題の計10課題について、内部評価を実施した。

タイプ	課題 代表者	研究課題名	研究 期間	年度 予算額 (千円)	内部評価結果					評価実 施分 科会	
					5 の 数	4 の 数	3 の 数	2 の 数	1 の 数		評 価 人 数
先 見 的 ・ 萌 芽 的 研 究	下野綾子	地域と連携し遺伝的多様性に配慮した希少植物の保全	1年間	2,000	0	3	6	0	0	9	生物
	内田昌男※	核実験由来放射性炭素トレーサーを用いた海洋微生物マクロコスモス実験	1年間	2,737	0	5	3	1	0	9	生物
	中路達郎	根圏の有機物組成・分解過程の非破壊モニタリング手法の開発 ー短波長赤外ハイパースペクトル画像の利用ー	1年間	2,000	0	5	4	0	0	9	生物
	林誠二	高窒素負荷を受ける森林集水域の林内環境が窒素流出抑制に及ぼす影響	2年間 (20~21)	3,000	1	6	1	0	0	8	生物
	細川剛	擬似基底膜基質を用いた気道上皮組織幹細胞の分化能力保持培養方法の開発	2年間 (20~21)	3,000	0	0	4	1	1	6	医学
	西村典子	発生分化段階における核内受容体(AhR)の分化制御メカニズムと環境化学物質ダイオキシンの毒性発現機構の解析	1年間	3,000	0	6	0	0	0	6	医学
	武内章記	水銀同位体比の分析法開発と水銀の長距離輸送特性解明への応用	1年間	2,800	0	0	8	1	0	9	化学
	小瀬知洋	縮合型リン系難燃剤の使用過程における分解に関する検討	1年間	3,000	0	3	5	1	0	9	化学
	加藤秀樹	交通流シミュレーションを用いたエコドライブ普及施策の評価に関する研究	1年間	3,000	0	7	2	0	0	9	応用
小計				24,537							
長期モニタリング	堀口敏宏	東京湾における底棲魚介類群集の動態に関する長期モニタリング	5年間 (19~23)	10,000	0	8	0	0	0	8	生物
小計				10,000							
合計				34,537							

※平成19年度後期奨励研究事後評価

注) 上記の他に、平成21年度に評価を受ける課題が1つある。

【分科会】

- 物理系分科会
- 化学系分科会
- 生物系分科会
- 医学系分科会
- 応用工学・人文社会系分科会

【評価】

- 5 大変優れている
- 4 優れている
- 3 普通
- 2 やや劣る
- 1 劣る